

協会だより

No.14

平成26年1月発行

なごり



CONTENTS

新年のご挨拶……………2

日本年金機構からのお知らせ
賞与支払届は忘れずに……………3

協会けんぽからのお知らせ
ジェネリック医薬品の普及を
推進しています……………4
メールマガジン配信中です……………4

協会けんぽからのお知らせ

インターネットで各種申請書を
印刷できます……………5
ラジオ番組「健やかライフのすすめ」
放送中です……………5

長野県社会保険協会からのお知らせ

年金説明会のお知らせ……………6



新年のご挨拶



(一財)長野県社会保険協会
会長

星沢 哲也

新年あけましておめでとうございます。
 会員の皆様方には、お健やかに新しい年をお迎えになられたことと、謹んでお慶び申し上げます。
 日頃から、当協会の事業運営につきまして、格別のご支援とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、急速な少子高齢化が進行し社会経済構造が大きく変化する中で、すべての国民を対象とする公的年金、医療・介護などの社会保障は、国民生活を支えるセーフティネットであることから、国民の期待に応えられる制度として、一層の充実が求められています。
 このような中で、国は昨年、社会保障制度改革の工程表を発表し、現在、国会や関係審議会でも議論がされており、今後、制度ごとに法案の検討を行い平成26年通常国会以降の国会に順次提出するとしています。社会保障制度の将来像について十分な議論が行われ、長期的に安定し安心・安全な医療保険制度や年金制度が確立されることを望むところであります。
 当協会としましては、今後とも、全国健康保険協会長野支部や日本年金機構県内7事務所など関係機関と一層の連携を図りながら、社会保険制度の普及発展のための広報事業に努め、また、会員の皆様や被保険者とそのご家族の健康保持増進等、各種事業につきましても更に充実を図つてまいります。

本年も社会保険協会事業に、より一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様方のますますのご活躍とご多幸、会員事業所のご発展を心より祈念申し上げます、年頭のご挨拶といたします。



年頭のご挨拶



全国健康保険協会
長野支部長

上原 明

謹んで新年のご祝辞を申し上げます。
 平素、協会けんぽの事業運営に格別のご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
 昨年は日本経済にも回復の兆しが見え、大手を中心にリーマンショック以前の利益水準に戻った企業もあるとの報道がなされておりますが、皆様におかれましては如何でしたでしょうか。
 来年度、消費税率の引き上げを控えております。的確な景気浮揚策が実施され、景気回復の兆しが見え、着実に地方にまで及ぶことを願ってやみません。
 さて、一昨年末に議論が開始された社会保障制度改革国民会議は、最終とりまとめを昨年8月政府に提出しました。これを受けいわゆるプログラム法案が衆参両院で可決成立し、これから数年かけ個別の法案が審議される運びとなりました。
 これまで被用者保険関係4団体では国民会議の議論は医療制度改革への踏み込みが不十分であると主張してきました。

国民皆保険制度は世界に誇れる日本の医療制度であり、この制度の持続可能性を確保していくためには高齢者医療制度の改革や医療提供体制の見直しなど、多くの課題が残されています。
 協会けんぽでは今後の医療制度改革がどのように進展していくのか、注意深く見守っていくとともに、加入者の皆様が安心できる医療サービスの提供に尽力する所存です。
 引き続きご理解とご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。
 本年が明るく希望に満ちた年となりますようご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

あけまして
おめでと
うござい
ます。

本年も何卒よろしく
お願い申し上げます。

(一財)長野県社会保険協会

長野県社会保険委員会

長野支部長

長野南社会保険委員会
会長 山上 哲生

星沢 哲也

長野北社会保険委員会
会長 原田 昭夫

長野北支部長

小諸社会保険委員会
会長 由井 公一

神林 章

岡谷社会保険委員会
会長 丸山 博幸

東信支部長

伊那社会保険委員会
会長 井上 英昭

和田 孝弑

飯田社会保険委員会
会長 各務 誠

南信支部長

松本社会保険委員会
会長 浅川 竹生

河西 洋

長野南年金事務所
長 神農 和正

伊那支部長

長野北年金事務所
長 郡司 文雄

唐澤 敏治

小諸年金事務所
長 永江 修

飯田支部長

岡谷年金事務所
長 柳瀬 州宏

原 弘也

伊那年金事務所
長 田中 一弘

中信支部長

飯田年金事務所
長 横山 淳一

大池 太士

松本年金事務所
長 池田 敏彦

日本年金機構

賞与支払届は忘れずに!

日本年金機構に登録されている賞与支払予定月の前月に、被保険者氏名・生年月日など基本情報をあらかじめ印字した「被保険者賞与支払届」と「被保険者賞与支払届総括表」を送付しております。賞与支払の有無にかかわらず必ず届出されますようお願いいたします。

●賞与支払届総括表

●賞与支払届

賞与の支払いがあった場合

賞与支払届総括表 賞与支払届

★あらかじめ年金事務所に登録している支払年月のほかに賞与の支払いがあった場合も届出が必要です。

賞与の支払いがなかった場合

賞与支払届総括表

★あらかじめ年金事務所に登録している支払年月に、賞与の支払いがなかった場合でも「賞与支払届総括表」の届出は必要となります。

!!届出にあたっての注意点

- 「標準賞与額」の上限額は、健康保険では年度（4月1日から翌年3月31日までの期間）の累計が540万円まで、厚生年金保険では1回の支給（同じ月に2回以上支給された時は合算）につき150万円までとなります。
- 「賞与支払届」の⑤賞与額（合計）欄に実際に支払った賞与額の1,000円未満を切り捨てた額を記入してください。
- 年4回以上賞与が支払われる場合は「算定基礎届」に算入することになりますので、この届出の提出は必要ありません。
- 届出用紙は、事前登録している賞与支払予定月の前月に送付しております。事前に賞与支払予定月を登録していない場合は、届出用紙は送付されません。今後「賞与支払届」の送付をご希望のときは「健康保険・厚生年金保険事業所関係変更（訂正）届（処理票）」を管轄の年金事務所へ提出してください。

届出用紙は、日本年金機構ホームページ (<http://www.nenkin.go.jp/>) 「申請・届出様式」からダウンロードすることもできます。

賞与とは

賞与とは、賃金、給料、俸給、手当、賞与其他いかなる名称であるかを問わず、労働者が労働の代償として受けるすべてのもののうち、年間の支給が3回以下のものをいいます。

賞与の対象となるもの

- 賞与（役員賞与も含む）・ボーナス・期末手当・決算手当・年末手当・夏（冬）期手当・越年手当・年末一時金・繁忙手当・勤勉手当など賞与と同一性質を有すると認められるもので、年間を通じて支給回数が3回以下のもの
- 寒冷地手当など年間を通じて支給回数が3回以下のもの
- 上記のうち通貨で支給されるもののほか、自社製品など現物で支給されるもの

賞与の対象とならないもの

- 左記の賞与等で年間を通じて4回以上支給されるもの（標準報酬月額の対象になります）
- 恩恵的に支給される結婚祝金・病気見舞金・災害見舞金など
- 出張旅費・大入袋・退職金・解雇予告手当・年金・恩給・株主配当金・健康保険の傷病手当金など

お問い合わせは、お近くの年金事務所へお願いします。

協会けんぽからのお知らせ

ジェネリック医薬品の普及を推進しています

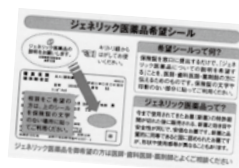


協会けんぽでは、加入者の皆さまのお薬代の負担軽減や、医療費や保険料率の伸びが抑えられることから「ジェネリック医薬品（後発医薬品）」の普及、推進に取り組んでいます。

ジェネリック医薬品とは

ジェネリック医薬品とは、先発医薬品（新薬）と同等の有効成分・効能があると厚生労働省から認められている安価なお薬です。現在は、様々な疾病にジェネリック医薬品の普及が広がっており、高血圧や糖尿病などの生活習慣病をはじめ、身近な疾病でもある、アレルギー性疾患（花粉症）や感冒（かぜ）などにもジェネリック医薬品を使用することが可能です。

ジェネリック医薬品を処方してもらうには、まずは、かかりつけの医師又は薬剤師に相談してみましょう。協会けんぽでは、ジェネリック医薬品の希望を医師や薬剤師へお伝えしやすくするため、「ジェネリック医薬品希望シール」を作成しております。健康保険証に貼付してご利用いただけますので、ご希望の方は長野支部までお問い合わせください。



ジェネリック医薬品軽減額通知をお送りしています

協会けんぽではジェネリック医薬品の普及を推進するため、平成21年度から、処方された薬をジェネリック医薬品に切り替えた場合に、どのくらい薬代の自己負担額が軽減されるか試算した「ジェネリック医薬品軽減額通知」をお送りしています。平成24年度までの軽減効果額の累計は、約174億円（実施コスト累計額は約22億円）となりました。

平成25年度につきましても、平成25年10月22日に第1回目の通知を送付しました。第2回目の通知は平成26年3月17日発送予定となっております。効果額が分かり次第、順次ホームページ等で公開していきます。

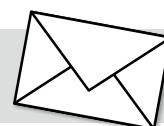
【平成23年度および24年度ジェネリック医薬品軽減額通知の効果額実績（単純推計）】

		区分	通知対象人数	切替人数	切替割合※	軽減額/年(万円)	1人当たり軽減額/年(円)
23年度	1回目	全国	843,704	196,588	23.3%	300,808	15,301
		長野	13,588	2,995	22.0%	4,631	15,463
	2回目	全国	210,987	53,639	25.4%	93,440	17,420
		長野	6,402	1,773	27.7%	3,279	18,495
24年度	1回目	全国	968,426	243,394	25.1%	376,918	15,486
		長野	14,546	3,787	26.0%	6,393	16,880
	2回目	全国	270,138	67,268	24.9%	106,775	15,873
		長野	3,902	953	24.4%	1,741	18,266

※切替割合：切替人数÷通知対象人数

※1人当たり軽減額/年(円)：軽減額/年(万円)÷切替人数

メールマガジン配信中です!!



健康保険制度の改定や保険料率の変更などの最新情報をいち早くお知らせするほか、健康づくりに役立つ情報や、健康保険制度の分かりやすい解説などをメールマガジンでお届けしています。どなたでもご利用いただけますので、ぜひご登録ください。

長野支部メールマガジンのお申し込みはホームページから

長野支部のトップページ

協会けんぽ 長野

検索

ページ中段右側の

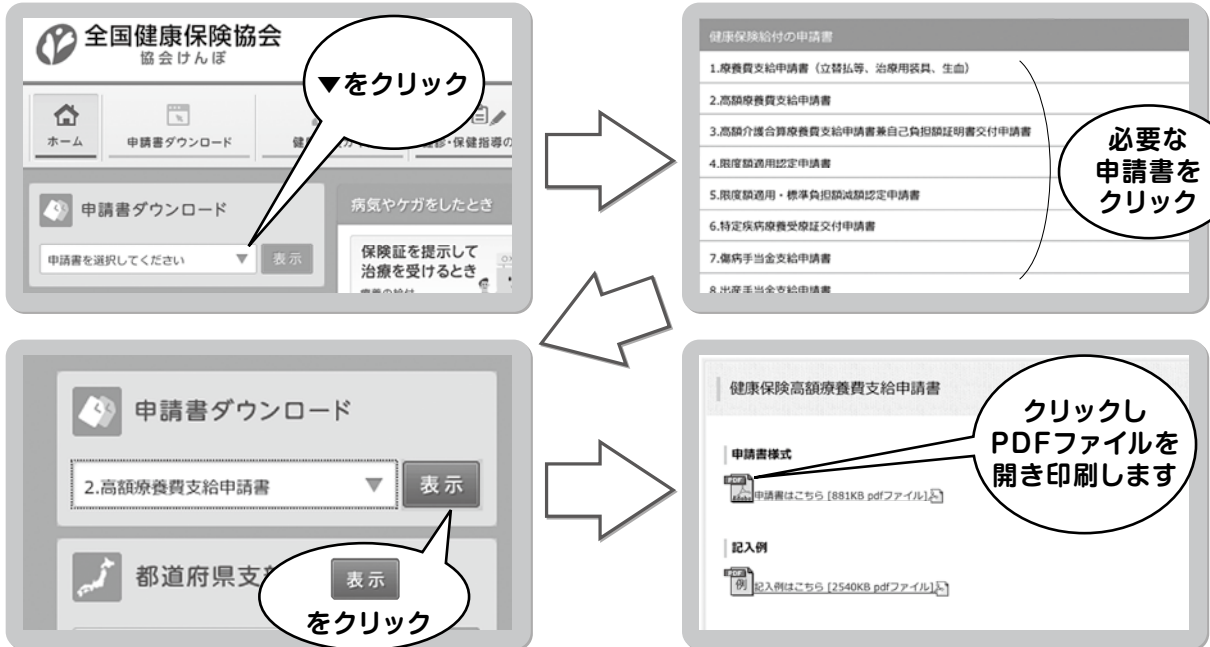
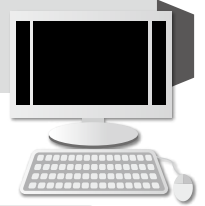
★★長野支部 メールマガジン★★
登録はこちら→

をクリック!

- ◆メールアドレスをお持ちの方であればどなたでも登録できます
- ◆配信日は毎月15日頃
- ◆ご利用料は無料です（通信料は除きます）

インターネットで各種申請書を印刷できます

各種申請書は、インターネットで印刷することができます。必要な申請書を下記の手順に従って印刷していただき、必要事項をご記入の上で郵送ください。



(記入例のPDFもあります。詳しい内容などに関するお問い合わせは、お電話にてご連絡ください。) ※一部ホームページから印刷できない申請書等があります。お手数ですがお電話にてご請求ください。

申請書はお近くの商工会議所、年金事務所でも入手いただけます

提出いただく申請書等を、支部窓口（年金事務所窓口含む）のほか、県内各地の商工会議所様にも置かせていただいております。お近くに設置場所がある場合にはぜひご利用ください。（※商工会議所様では、用紙の配布のみをお願いしており、申請書の受付はおこなっていませんのでご了承ください。）

申請はすべて郵送により手続きをおこなうことができます

窓口でのお手続きの場合、時間帯や時期によって混み合う場合がございます。そのため、便利でスムーズな郵送によるお手続きをお勧めします。郵送による申請にご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

ラジオ番組『健やかライフのすすめ』放送中です!

健康保険制度や健康づくりについての「役立つ・得する・元気になる」情報を分かりやすくお伝えしています。聞き逃してしまった方や、もう一度聞いてみたい方向けに、インターネットで過去に放送した内容をお聞きしていただけるようになっております。ぜひ耳を傾けてみてください。

協会けんぽ
健やかライフのすすめ
 FM長野 Oasis 79.7 火曜日 8:35~
 インターネットでもう一度
<http://www.fmnagano.com/kenpo/>

健康づくりは幸せづくり 私たちが応援します 代表：健康保険給付・健康保険証・任意継続……………026-238-1250
全国健康保険協会 長野支部 事業者健診結果の提供・健診・特定保健指導……………026-238-1253
 協会けんぽ インターネットサービス・ジェネリック医薬品……………026-238-1251
 レセプト・医療費のお知らせ……………026-480-0562



東京ディズニーランド®・東京ディズニーシー®

「サンクス・フェスティバル」パスポート

ご利用期間 2014年 1/6月~3/14金

特別団体
契約

※詳細はホームページを
ご覧ください。

年金説明会のお知らせ

参加費無料



充実したシニアライフに必要な「年金」についての説明会を開催します。
ご都合の良い会場へご参加ください。

会 場	長 野	東 信	南 信	飯 田	伊 那	中 信
日 時	1月27日(月) 14:00~	1月29日(水) 14:00~	1月28日(火) 13:30~	1月29日(水) 13:30~	2月4日(火) 13:30~	2月5日(水) 13:30~
場 所	若里市民文化ホール 長野市若里 3-22-2	上田市中央公民館 上田市材木町 1-2-3	テクノプラザおかや 岡谷市本町 1-1-1	飯田文化会館 飯田市高羽町 5-5-1	伊那プリンスホテル 箕輪町松島 8288-1	ホテルモンターニュ松本 松本市巾上 3-2
申込期限(必着)	1月17日(金)				1月24日(金)	
申込先FAX	026-223-4876			0266-21-2423		
お問合わせ	東北信事務センター TEL 026-227-1455			中南信事務センター TEL 0266-21-2422		

- 内 容** 老齢年金・在職老齢年金について (120分)
- 講 師** 日本年金機構年金事務所職員
- 定 員** 長野会場 100名、その他会場 50名 (申込先着順)
- 対 象 者** 社会保険加入事業所の被保険者とそのご家族の方及び事業所の社会保険事務担当者
- 申 込 方 法** 下記の参加申込書にご記入いただき、**FAX**にてお申し込みください。
*受講の決定については、開催日までに受講票をお送りいたします。

「年金説明会」参加申込書

希望会場 (○をつけてください)	長野	東信	南信	飯田	伊那	中信
事業所名			事業所記号			
所在地	〒					
電話番号						
申込責任者	*後日、申込責任者あて「受講票」をお送りいたします。					
フリガナ 参加者氏名						*協会使用欄

*ご記入いただきました個人情報は、当説明会の運営のみに使用させていただきます。